

8-4-17 交通基盤技術委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

交通基盤技術委員会を6回（7月、9月、10月、1月、3月、5月）開催した。

委員会内容は、委員会・専門委員会・WGの月次報告、技術部会・常任理事会・統括技術委員会の審議・指示事項の周知・対応等について実施した。

(2) 共通仕様書、標準歩掛の改訂要望の提出

現行の共通仕様書及び標準歩掛について国交省技術調査課に改訂要望を提出する資料（共通仕様書、標準歩掛のそれぞれについて）の作成と改訂の優先順位を提示した。

業務等の積算改善業務におけるヒアリング対応（歩道詳細設計、仮設構造物詳細設計（仮橋・仮栈橋）、道路施設点検業務（防災カルテ点検）

(3) 「設計業務等標準積算基準書の解説」改訂に関する編集委員会への参画

積算基準書の改訂に関する編集委員会に参画し、講習会の講師を選定し、講習会で講演を実施した。

(4) 国総研共同研究への参加

a) 既設道路橋群の維持管理計画の継続的改善に関する共同研究

実施する研究員は、道路構造物専門委員会・近畿支部・道路専門委員会から人選し、インフラアセットマネジメント体系の運用に必要なデータ整備、道路性能評価指標、将来推計（LCC）の標準化、法定点検における性能検証のためのロジックツリーの検討、法定点検の解釈基準の作成等を実施している。本共同研究は活動期間が延長となり、メンバーを再調整し活動を再開した。活動内容として、橋梁の定期点検要領の改訂への反映が行われている。

(5) 他協会からの要請対応

国総研の次期積算システム検討WGにWGメ

ンバーを推薦した。

国土地理院の令和6年度公共測量に関する課題調査検討委員会に道路専門委員会から委員を推薦した。

橋梁調査会からの「R6 橋梁シンポジウム」への講師派遣依頼への対応

各種意見照会への対応を実施。（BIM/CIM 取扱要領への意見照会、建設電気技術協会からの「道路照明データベース」の構築に係るアンケート対応、国道・技術課からの「道路土工構造物技術基準（改定案）」に関する意見照会、橋建協の「デザインデータブック」改訂に係るアンケートなど）

2. 次年度の活動について

令和6年度も交通基盤技術委員会として、本年度事業を引続き実施する。

- ・事業計画に基づく委員会の定例的活動
- ・当委員会が対応すべき分野横断的なテーマの検討、特に統括技術委員会の各WGで検討する課題への対応
- ・各専門委員会からの要望への対応、上位機関への上程
- ・RCCM 自主学習・教材の作成・更新
- ・国交省等との連携・調査・検討への対応
- ・土研、国総研との技術交流
- ・白書・対外活動への支援等

（交通基盤技術委員会委員長 小原 淳一）